

# ぱくぱくげんきっこ教室

6月14日(火)



ぱくぱくげんきっこ教室とは…

明日香村健康づくり課が主体となり、子どもたちが健やかに成長するように、食育に関わるさまざまなことを幼稚園に来て教えてください。年5回ほど開催され、今回のテーマは「箸の正しい持ち方を覚えよう」です。

-本日のねらい-

子どもが箸の種類やマナーを通して正しい持ち方を練習し、今日をきっかけに正しい箸の持ち方で家庭や園でご飯を食べることができる。

4,5歳児は、リズム室での開催です。まずは、毎日の給食を考えてくださっている給食センターの栄養士、田中先生の話をお聞かせします。菜箸や鉄の箸など、自分たちが使っている以外にも、いろいろな種類の箸があることがわかりました。



次に、箸のマナーについてです。「さしばし」「たたきばし」「ねぶりばし」といった、子どもがついやってしまいそうな、行儀の悪い箸の使い方について教えてもらいました。



箸の持ち方の話を聞いたり、幼稚園の先生が作った「おはしたいそう」の映像を見たりして、田中先生と一緒に練習しました。そのあと、一人ずつ実際に箸でつかむ練習をしました。

## 箸を正しく持つポイント

- ①親指、人差し指、中指の3本をしっかりと動かして、1本の箸を落とさないように持つ。
- ②手首を動かさずに、3本の指でお箸を動かす。
- ③2本目の箸を持った時に、箸の先端が閉じるようにする。



3歳児は保育参観で、保護者と一緒に参加しました。スポンジや小さなボールをワンちゃんの口におはして運んであげると、「できた♪」と嬉しそうでした。保護者も「がんばれ!」と見守りながら、自宅でおはしを一緒に頑張って使ってみようかな、と少し意識されている様子が見られました。



※今回の「ぱくぱくげんきっこ教室」で使用した「あすかようちえん おはしたいそう」は、YouTubeで配信しています。ぜひご家庭でもご活用ください。

[https://youtu.be/\\_poQupzZtFA](https://youtu.be/_poQupzZtFA)

